

☆幸せを呼ぶ天使と女性像のポーセリン・ペインティング 描き方とアンティーク

手島治子著 B5変・119頁 本体2,800円

真っ白い磁器に描かれた見事な絵は美しく優雅で私たちを魅了する。描かれているモチーフの中でも特に人物や肖像は複雑で細密に表現する必要があるため、優れた作品は大変価値が高いものとされ、絵付けを手がける人の最終目標ともいわれる。

その人物で最も喜ばれる天使や女性の肖像を、陶板、絵皿に描き、金彩を施して仕上げる作例を、用具や工程とともに掲げる。さらに著者による聖母子や、女神、聖女、子供たち、風景などの絵付け作品をカップやソーサー、ブローチ、壺なども合わせて75点と、マイセンやベルリンKPM、英国のミントンなど1700年代に設立された名窯の同種のアンティークを多数収めた。

自身の手で絵付けし、焼成した食器や装飾品を使い飾る喜びを存分に味わえる。

●目次から ①作品／陶板画、飾皿、カップ&ソーサー、ビルボックス、アクセサリ ②絵付けの実際／用具、作品づくりのプロセス、作例1 陶板に婦人像を描く、作例2 絵皿に天使を描く ③アンティークの楽しみ／ルリ地金彩

●てじま・はるこ。磁器絵付け教室を主宰。東京・青山などで個展、グループ展。日本ポーセリンペインターズ協会会員。よみうり文化センター自由が丘講師。跡見学園女子大学卒業。



▼飾皿2点と、カップ。飾皿の口径は28センチと26.5センチ。



●歴史を誇る、ヨーロッパ最高峰の代表作品など40点。

箱根マイセン庭園美術館所蔵 マイセン人形

前田正明/監修・本文、櫻庭美咲/コラム A4変・71頁 本体3,200円

マイセン窯は1710年ドイツのザクセン王によって開設されたヨーロッパ最初の磁器製造所。染め付けや色絵を完成させ、18世紀のヨーロッパ磁器をリードした。実用品とともにさまざまな彫像が制作されたが、人物や動物などの小彫像の制作でも長い歴史を誇り、今も高い評価を得ている。

その中でも「マイセン人形」の名で広く親しまれている名品を約40点、全カラーで収めた。これらはアンティークを原型とする作品などである。

宮廷時代を彷彿とさせる華やかな衣装の表情も豊かな男女の接吻、古典神話に題材をとった肌色の美しいニンフや天使たち、擬人化させた猿のオーケストラや、白磁と彩色の動物像などを、大判で一部拡大写真も用いて収載した。

●まえだ・まさあき 武蔵野美術大学名誉教授、日本ギリシャ協会理事、美術評論家。専攻はギリシャ美術、西洋陶芸史。

さくらば・みき 武蔵野美術大学講師。同大学院修士課程修了、ドイツ国立フライブルク大学に留学。専攻は西洋美術史、西洋陶磁史。

●箱根マイセン庭園美術館（村田朱実子館長）700点を超える人形、ディナーセット、飾り棚、コンポートなどを所蔵し、企画展を開催。美術館には約600坪の庭園がある。箱根町仙石原1246-602。

●姉妹書・好評発売中

◆箱根マイセン庭園美術館所蔵 **マイセンの華** 本体3,800円
選り抜かれた花模様の絵皿などの食器と、壺などの66点を収載した。



日賀出版社 <http://www.nichibou.co.jp/>

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-2 日賀ビル
電話(03)3295-8411・Fax(03)3295-8416

●本体価格には消費税は含まれておりません。●書店にお申込下さい。書店のご利用ができないときは通信販売をお勧め致します。●本体総額3,000円未満の場合は送料は300円となります。同じく3,000円以上の場合は小社負担です。●品切れの際はご容赦下さい。●ホームページで本のご注文も承っています。★全国学校図書館協議会・☆日本図書館協会選定図書 (0210.日だ53別刷 HD.加藤文明社)